

森の声

海のささやき

子へ残す

神奈川県三浦郡葉山町 39 歳

齋藤 広海

《作品について》

地球から人類が排除されかねない未来に進んでいると危機感をおぼえ、海の豊かさ、陸の豊かさを永遠に繋いで守っていく決意と願いを載せた。

食材を 使い切るのが マイレシビ

東京都港区 53 歳
斉藤 光貴

《作品について》

食品ロスを減らすことの重要性をユーモラスに表現したもの。

けつだんは じぶんじしんが きめること

東京都豊島区 38 歳
齊藤 吉臣

《作品について》

今まで人に流されてここまで生きて来てしまっって今後の人生自分がやりたい事したいとを自分で選択して後悔がない人生をおくりたいと思いましたので。

十中八九 活かして使う ECO 社会

石川県金沢市 60 歳
坂 秀明

《作品について》

原料及び生産物を十分に活かして使い切る自然の理に適った生き方、これは動・植物その他の生物が古来から実践しており私たち人間が学び、地球に対し畏敬の念を持ってそれらを実践し、次世代へと繋げる事に訴求した一句です。

どっちとる？ 続く未来と 今の楽

神奈川県鎌倉市 小学5年
酒井 櫻子

《作品について》

楽だったり安かったりに向かっていってしまう世の中で、それに慣れてしまっていて、未来とか地球が続いていくためには我慢しなきゃいけなかったり手間がかかってしまうことが多かったりするけど、今の楽に流されてしまっていていいのかを真剣に考えなければいけない時だと思いました。

賞味期限は まだ食べられる 捨てないで

大阪府堺市 48 歳
相良 綾子

《作品について》

食品ロス削減に向けて、行政・企業・消費者が互いに協力し合い、推し進めて欲しい。賞味期限の簡素化に伴い、消費者もまだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物を減らす努力が必要である。

着て脱いで 温度調整 出来るでしょう？

神奈川県鎌倉市 28 歳
佐久間 穂乃香

《作品について》

人間にしか SDGs を実践することが出来ません。すぐに暖房や冷房をつけるのではなく服装から気をつけて欲しいと思い川柳を作りました。

好き嫌い 幸せだから できるんだ

千葉県柏市 中学3年
作村 勇奈

《作品について》

私は、お母さんの作った料理に嫌いなものがあると、それだけ食べなかったり、「食べなさい」と言われても少ししか食べないことが多いのですが、ある日、学校の授業でアフリカの子どもたちの映像を観ると、家の仕事を手伝うために学校に行けない子どもたちがいることがわかり、驚きました。特に、食べる物がなく、飢餓で苦しんでいる子どもたちは好き嫌いすらできない状況下で生きているんだな、と思いました。それから、私はできるだけ食べ物を無駄にしないように意識するようになりました。

目標は 世界のみんなと 達成だ

神奈川県逗子市 小学5年
佐々木 柚音

《作品について》

プラゴミを 出すため店で 袋買う

神奈川県鎌倉市 52 歳
佐藤 千恵

《作品について》

プラゴミをなくすためにはエコバック。みんなでやれば世界は変わる。

ハギマスタ なんだか変だ プラごみだ

神奈川県逗子市 60 歳
佐藤 良美

《作品について》

プラスチックごみを減らそうという SDGS の動きはあるものの、まだまだ世の中に溢れている。フィッシング・イベントの時、いつもと違う手応えを感じ釣り上げてみたらプラスチックのごみだった。平凡だけど、あり得る事だと思いシンプルに感じたことを川柳にしました。

あじおなじ いびつなかたち つかうシェフ

神奈川県逗子市 41 歳
佐藤 正勝

《作品について》

かたちがいびつだと食べられない野菜をしっかりと飲食店の責任として採用していく必要があると思い川柳にしました。

海にきて 海ゴミ「0」を 目標に

神奈川県逗子市 小学5年
實吉 菜々子

《作品について》

おんだんか
まいにちじかん
なつやすみ

神奈川県逗子市 小学5年
佐野 創一郎

《作品について》

エネルギー

持続可能だ

安心だ

神奈川県横浜市 小学4年
佐野 ほのか

《作品について》

色々なエネルギーが持続可能になったら嬉しいし、安心できると思ってこの川柳を作りました。エネルギーがなくなって色々なものが使えなくなったら、世界のみんなが困ってしまう。みんなで持続可能なエネルギーを作って、みんなが困らないようにして欲しいです。例えば、風力発電とかは自然の力を使って作るエネルギーなので、地球にとっても環境にいいし、人間も必要なエネルギーを使うことができます。私自身も、電気を使う時には、使う時間を決めて使ったり、こまめに消したりして、今あるエネルギーも大切にしていきたいです。

食品の ロスがあるの に物価高

神奈川県横浜市 52 歳
更科 孝尚

《作品について》

世界中のどこかで裕福な暮らしをしている方と、貧困に苦しんでいる方がおります。幼少期からこの残った食品、捨ててしまう食品が貧困に苦しむ方々の元へ届けばいいのになあと思っておりましたが、最近の日本の傾向は貧困に苦しむ方々も不景気の影響で増えてきております。1日も早い好景気と貧困差のない社会になることを願います。

海と陸 どちらも守る エコバック

神奈川県横浜市 小学4年
澤山 薫

《作品について》

私が、この川柳を作った理由は、私が小さい頃にお母さんと買い物に行った時に、ちょっと重いものを買ってそれをエコバックに入れていたのを見て、なんでだろうと思っていました。最近の社会の学習で、小さい頃に見たエコバックの謎が解けました。焼却場の見学で、プラスチックは分別をすること、プラスチックが燃えるゴミなどと一緒にいると、リサイクルができなくなってしまうことを知りました。私たちが、そういう努力をすることで、陸と海が守れるし、みんなにもそうして欲しいという願いを込めてこの川柳を書きました。プラスチックストローではなく、紙ストローを使うなど、プラスチックゴミを減らせる方法は他にもあると気づきました。このことは、SDGs14や15につながるので、世界中のみんなが意識して欲しいです。

プラのゴミ 拾って笑う 生き物たち

神奈川県逗子市 44 歳
シェイファー 友乃

《作品について》

色鮮やかなプラのゴミは、時に美味しそうに光っているかもしれない。でもそれはゴミであることを生き物たちは知らない。生き物と共存する人間が、生き物を守らなくてはならない。

恋力

カレカノだけに 収まらず

東京都小平市 高校 1 年
塩沢 香怜

《作品について》

自分のパートナーは異性に限らず、同姓であったり、自身の性が定まっていなかったりしても、その人はその人である。パートナーへの愛情さえあれば、性別など関係ないということを表しました。私自身、男性の方も女性の方も恋愛対象になるため、性別によって上手くいかない恋を少しでも減らしたい、という思いがあり、この句を作らせて頂きました。本当にその人のことを好いているのであれば、愛しているのであれば、性別なんてものは関係ない。そう考える人が増えることを願っています。

エコと言 ゴミ増やすだけ エコバック

神奈川県川崎市 49 歳
重森 伸司

《作品について》

エコバックはレジ袋の 50 倍から 150 倍の温室効果ガスを排出すると言われてい
ます。1つのエコバックをそれだけ使って初めて、エコになるので、きちんと使い倒
さないと「エコになるところかエゴになってしまいますよ」という風刺をこめて作り
ました。

常備品 ゴミを出さない エコバッグ

東京都板橋区 46 歳
穴倉 孝彦

《作品について》

生きていく、生活する上で、物を買って、些細な物も増えていきます。その上でも1つでも、物を増やさない為に、エコバッグを常に所持しています。環境保全、温暖化対策に繋げる為にも、持続していきます。

ポイ捨ては 海や魚の 殺人鬼

神奈川県横浜市 23 歳
篠崎 璃水

《作品について》

海や川にゴミなどをポイ捨てすることで、魚やその他の生物がそれを食べ死んでいく、そして綺麗な海や川がよごれていくことを少しでも減らして行きたいという願いをこめました。

詰め替える ためのパックも プラゴミだ

神奈川県逗子市 小学5年
柴田 かの

《作品について》

イルカの胃 あなたの非行が つまってる

神奈川県逗子市 小学5年
島 楓

《作品について》

妹よ

女子力よりも

行動力

神奈川県逗子市 小学5年
島 晴敬

《作品について》

リユースで 守れる地球も 懐も

神奈川県横浜市 46 歳
清水 沙耶子

《作品について》

何でも新品購入に拘らず、買う売るとどちらもリユースを上手く活用すると、ゴミの削減になり出費も抑えられるのでおすすめです。

廃品から 使える部品を掻き集め 僕の手前味噌

東京都足立区 55 歳
清水 康宏

《作品について》

ゴミは資源の一種です。

もらいもの 必ずプラに 入ってる

神奈川県三浦郡葉山町 小学6年
下平 ゆず

《作品について》

色々なイベントで私たちにお土産などプレゼントをくれますが、どれもプラに入っていて、タッパや手提げ袋持参など他に方法はないのかな？と思いました。

ゴミ出しは きれいに洗い 再利用

福島県いわき市 80 歳
白瀬 美智男

《作品について》

どこの家庭からも毎日ごみは大量に出ます。しかし、このごみの中には再利用できるごみがたくさんあります。そこで私の家族親せきでは、ごみを出す際はこまめな分類をした上できれいに洗ってから出すことにしています。そのことがごみを収集する人に迷惑をかけることなく、収集後うまく再利用できると信じるからです。

繋ぎたい ペイフォワードで 幸せを

神奈川県逗子市 30 歳
新谷 つむぎ

《作品について》

人にしてもらった善意をその人に返すのではなく、別の人に繋いでいくという意味ですが、皆で幸せを繋いでいくことで少しでも飢餓や貧困が無くなってほしいという想いを込めました。

風を受け 帆を広げて 進む未来

神奈川県藤沢市 25 歳
新谷 惟斗

《作品について》

ヨットは 100%クリーンな自然の力を利用して行うスポーツです。ヨットのような自然の力を利用してエネルギーを作り出す方法が今後増えていけば綺麗な地球を守ることが出来ると思います。

すべての子 夢も学びも 必然に

東京都練馬区 48 歳
陳野 奈美子

《作品について》

世界には紛争や貧困、また生活環境のせいで学校に通って学ぶことが困難な子供達がたくさんいます。またその状況のせいで夢をもつことができない、夢をもつ考えさえ浮かばない子供達がたくさんいます。そんな環境がなくなりどの国でも子供が当たり前で学校で学び、当たり前で夢をもてる世界になってほしいと願います。そのために私達大人は努力し続け、守り続けなくてはならないと思います。

青い星 未来のために 今動け

広島県広島市 高校 2 年
末吉 真凰

《作品について》

この川柳「青い星 未来のために 今動け」は、SDGs(持続可能な開発目標)の全ての目標がどれも密接に関連し合っていることを意識して作りました。もともとは一つのテーマに絞って考えるつもりでしたが、SDGs 検定を受ける中で、すべての目標が互いに影響し合いながら、地球全体に大きな影響を与えていることがわかりました。それぞれの目標が独立しているのではなく、全体として一つの大きな目標に向かっているということです。そのため、この川柳では、SDGs のすべての要素を含めて、地球を守るためにはすぐに行動を起こさなければならないというメッセージを込めました。未来をより良くするためには、今この瞬間から全力で取り組む必要があるということを多くの人に呼びかけたいです。

捨てるまえ 聞こえてるはず 海の声

神奈川県横浜市 46 歳
杉浦 加奈子

《作品について》

ビーチクリーンに参加すると、海には関係ないごみやプラごみが沢山捨てられています。沢山集められたごみを持って浜辺を歩いていると、波の音が泣いているように聞こえてしまいました。自分のちょっとした行動の前に海だけではなく自然の声を聞いてほしいと思いました。

手を繋ごう 血を流さずに LOVE & PEACE

東京都足立区 44 歳
梶田 良二

《作品について》

世界中で起こっている戦争によって、多くの人々が犠牲になっている。国同士で手を取り合って戦争の無い平和な世界になってほしい。

暑い夏 トンボとともに 秋移る

神奈川県逗子市 46 歳
杉野 美幸

《作品について》

暑かった夏だったが、トンボのいる風景を目にすると秋がきたと感じさせてくれる。自然と共存。

あまり物 リメイクするや 嬉しそう

神奈川県横浜市 20 歳
杉野 耀一

《作品について》

余った食材も捨てずに作り直せば食材も喜んでくれると思いました。

ペーパーレス

10年たてば

プライスレス

神奈川県横浜市 44 歳
杉之間 寛

《作品について》

無駄に印刷をしないといった作業面だけでなく、無駄な書類や付随する業務を無くすという根本原因を改革することで社会構造も無駄が減りスリム化できると考えてます。10 年で結果が出るかは不明ですが公共機関への提出書類が電子化されているため、官民一体化で思いのほか早く変化が見えると思います。

エコバッグ きれいな地球 カムバック

神奈川県横浜市 40 歳
杉山 愛里

《作品について》

エコバッグを利用して、ビニール袋を使用しないことにより、プラスチックゴミが減り、きれいな地球が戻るとともに温暖化防止にも繋がって欲しいなという気持ちを込めて作りました。

食べ物 残さず食べる 当たり前

神奈川県横浜市 39 歳
杉山 史恭

《作品について》

レストラン勤務ですが、付け合わせを召し上がらない方が多いので。

フードロス 減らすお金の 無駄遣い

福島県二本松市 63 歳
菅野 八恵子

《作品について》

必要な分だけ買って、食べきれない分だけ作るように心がけることが節約につながると思います。

ポスターの 告知切れたら メモ用紙

神奈川県三浦郡葉山町 68 歳
鈴木 謙

《作品について》

告知が終われば直ぐに焼却であるなら裏紙でもうひと働き！

ヘルプユー？ その一言で 救われる

神奈川県茅ヶ崎市 41 歳
鈴木 健太

《作品について》

見て見ぬふりをせず、困っている人を見かけたら声を掛け合って助け合いたい、そんな想いで作りました。

よくないよ 人を責めるの やめようよ

神奈川県横浜市 小学4年
鈴木 詞都

《作品について》

この川柳を作った理由は、二つあります。一つ目は、違う国の人でも仲良く交流して欲しいと言う意味を込めました。二つ目は、不平等をなくして欲しいと思ったからです。学校でタンザニアの学校の様子をビデオで見ました。休み時間には、他学年と一緒に遊んでいる様子があり、仲がいいんだなと思いました。私の学校では、縦割り活動以外では、多学年の子と一緒に遊ぶことはないのです、そう言うところは、タンザニアの方が平等にできているんだなと思いました。もし、学校などで遊ぶ時に、人数が限定されていない遊びで嫌いな子が、「一緒に遊んでもいい？」と聞いて、「ダメだよ、〇〇ちゃんは、他の子と遊んでよ。」なんて言ったら、いじめにつながるから、そういうことがないようにしていきたいです。そのためにも、色々な国が活動して欲しいと言う意味が込められています。

波のりの あとはみんな ゴミひろい

神奈川県藤沢市 小学5年
鈴木 熙人

《作品について》

海の近くに住んでいて海が大好きです。いつまでも綺麗な海で過ごしたいです。

プラ容器 中身はみんな エコしてる

神奈川県鎌倉市 小学5年
鈴木 峻真

《作品について》

SDGsに協力していてもキッチンカーなどは容器がプラで出来たので書きました。

海岸に 鳶とびまわり 人まばら

神奈川県横須賀市 70 歳
洲藤 良雄

《作品について》

猛暑でぬるく汚れた海に人はまばら、ただ鳶だけが輪をかいている、海がよみがえってほしい。

ケチせこい

私にとっては

誉め言葉

神奈川県横須賀市 33 歳

須山 恵美

《作品について》

私は品物を長く愛用したり、消費期限や賞味期限が近い商品を選んだりしています。こんな生活をしているので周りからは「ケチでせこい人」と言われてしまうこともあります。誉め言葉だと受け止めてこれからも地球のためにがんばろうと思っています。

古くても 磨き続ける エコロジー

神奈川県三浦市 37 歳
関澤 憲治

《作品について》

新技術、新製品に買い替えるより既存の物を維持した方が環境負荷が少ない。また、既存の技術を磨くことでより良い高効率動力になるかもしれないから古いからと捨てずに磨き続けること。

早くしろ

いつまで待たせる

週休 3 日

神奈川県三浦郡葉山町 33 歳

瀬戸 宏規

《作品について》

現在、インターネット、SNS の普及により世界中の人々と交流が可能になり、また、世界中の情報が簡単に手に入る時代となった。最近では AI の普及により、あらゆる面において、業務の効率化が進み、また、多種多様な創作活動について、誰もが容易に行えるようになった。そして、今この瞬間も AI は更なるスピードで進化を続けており、いずれシンギュラリティを迎えるとされている。このような加速度的に進化し続ける時代において、果たして週休 2 日は適正と言えるだろうか。世界中の人々と交流が取れ、ありとあらゆる選択肢があり、最強のサポーターである AI が存在する現代、週休 2 日で取れる選択肢はあまりに少ない。新たな挑戦への後押しをするための週休 3 日。多くの企業で採用されることを期待したい。

ロスゼロへ フードポストは 眠らない

宮崎県宮崎市 73 歳
莊子 隆

《作品について》

フードロスをなくし、食品を有効利用しようとする動きが広まっています。私も実践しています。

電気消す 指が地球を 青くする

神奈川県平塚市 小学5年
染谷 曜

《作品について》

妹たちが、電気を消さないから。